

## 入浴剤を作ってみる 小野澤司

<理由>

温泉が好きだし、家族にも入ってほしいから

<どんな入浴剤をめざすか>

・あわが出る、思い出の景色を思い出すにおい、いろんなこうかがある

<調査>

近所や旅行先の温泉、気に入っている入浴剤を調べてみる

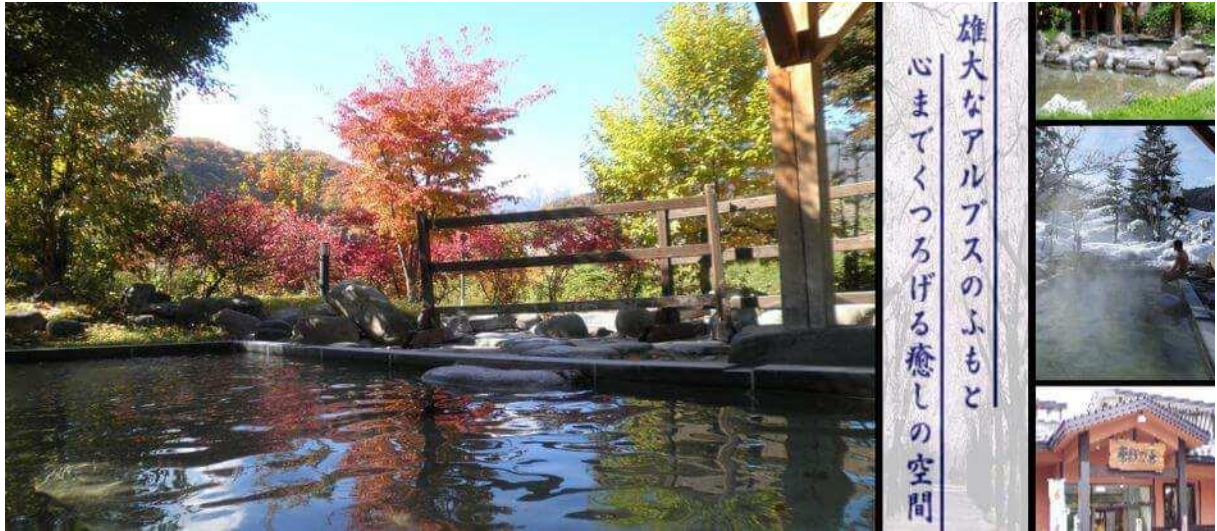
温泉①ししがや温泉 スパリブール



地下300mからわきだしている「ししがやげんせん」

黒色で、とろとろしたさわりごち。泡は出ない。いいにおい。肩こり、疲労回復、はだあれ、腰痛などにきく。

## 温泉②大町温泉 くすしの湯



62.8℃の源泉。泡は出ない。においはしない。山の中にあっけきもちがいい。

神経痛・筋肉痛・打ち身とスポーツ後の疲労回復などに効果的。

## 入浴剤①登別カルルス

重曹芒硝湯（じゅうそうぼうしょうゆ）



白くてにごっている。泡は出ない。北海道のテレビ番組をおもいだすにおい。肩こり、腰痛、疲労回復、冷え性、しっしんなどに効く。

## 入浴剤②バブ

まろやかな  
にごり湯



ふつうのバブの10倍あわが出る。ラベンダーの香り。

芒硝(ぼうしょう※)配合、こうらいニンジンエキス(すべすべになる)配合

※①と②の入浴剤にはっている芒硝(ぼうしょう)とは？

温泉にふくまれる物質として代表的。

ひふ表面に薄いまくをつくる効果があり、体のしんまで温まり、疲労回復などに効果があると言われている。

また、ひふのしゅうふく作用もあり、あせもなどにも効果があると言われている。

<作りたい入浴剤の材料を決める>

	目標にする温泉や入浴剤	理由	とくちょう	必要な材料
あわ	バブ	あわが体にあたるときもちがいから	プールの泡ぶろみたい。炭酸ガス。	じゅうそう クエン酸
におい	登別カルルス	くつろげる	北海道のけしきを思い出すに思い	つくれないので入浴剤をそのまま入れる
こうか	ししがや温泉	たくさん効果をいれたい	てんねんのミネラルなど	海の塩

<入浴剤をつくる>

材料

クエン酸86g じゅうそう112g あらじお86g



登別カルルス10g 食紅の赤色と青色を少々

- ① クエン酸とじゅうそうを混ぜる
- ② 食紅でリラックスできる色をつける
- ③ あらじおを入れて混ぜる
- ④ カルルスの香りをつける

<じっさいに使ってみる>

- ・カルルスの香りがした
- ・大きい泡が出た
- ・お湯はむらさきにならなくて、色は体とよくそうについた

<感想>

お湯の色がむらさきじゃなくて、カルルスの色(にごった白色)になり不思議だった。

お父さんが気持ちいいと言ってくれて嬉しかった。